

# 令和4年度 事業計画及び収支予算

令和4年（2022年）4月 1日から  
令和5年（2023年）3月31日まで

一般財団法人 下松市笠戸島開発センター

## 目 次

令和4年度

一般財団法人下松市笠戸島開発センター事業計画・・・P. 1

令和4年度

一般財団法人下松市笠戸島開発センター収支予算・・・P. 11

令和4年度

一般財団法人下松市笠戸島開発センター

収支予算内訳表・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 13

資金調達及び設備投資の見込みについて・・・・・・・・・・P. 15

# 令和4年度 事業計画

令和4年(2022年)4月1日から  
令和5年(2023年)3月31日まで

# 令和4年度一般財団法人下松市笠戸島開発センター

## 事業計画

### I 概要

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、国内の観光需要も昨年に続き低迷状態にあり、政府や山口県の観光需要の活性化策も思うような伸びが見えない状況にあります。そのような中において当財団も、先が見えない不透明で厳しい経営環境に強いられています。

令和4年度においては、令和3年度をふりかえり、新たな成長への転換期として位置づけ、収益規模の増大、5つの重点戦略を推進していくこと、コロナ禍において、行動やニーズをはじめとする社会の変容をとらえ、持続的な成長の実現を目指します。その上で、公共施設として認識しつつ、実践可能な具体的な施策を進め、お客様の満足度向上、観光人口の増大を目指してまいります。

## II 基本方針

### 新たな成長への転換

～人や街に寄り添った宿に!! 繋がりを大切にしていこう～

社会環境の変化への対応とお客様のニーズや地域における役割、事業施策の推進により、新たな成長への転換点の年度と位置づける

## III 重点戦略

### 1. 管理運営の改善への対応

【国民宿舎事業及び家族旅行村における公益性と収益性の両立を目指すとともに、収益規模の拡大を図る。】

### 2. 業務構造の見直し

【業務オペレーションの変革を実現し、業務構造の強靱化を図る。】

### 3. 課題解決

【コロナ影響以前より課題を抱える事業、業務におけるの改革を推進し構築を図る。】

### 4. 先を見据えた事業、業務、サービスへの進化

【財団を取り巻く環境変化にあわせたサービス展開、情報発信、競争力の強化を図り利益貢献する】

### 5. 人材戦略

【職員の「個」としての成長と、成長を財団へ還元】

#### IV 具体的な取り組み事項

1. 職場、職務内容を現場感覚で見直し、国民宿舎大城及び笠戸島家族旅行村の組織改革に取り組む
2. 各職場において、収益、採算性を意識し、一人ひとりの生産性の向上、収入規模に見合った費用構造を目指す自立型構造の構築と実践
3. お客様のニーズへの対応、業務のスリム化と収益、設備の健全性の維持と事故防止を実現するために、休館日や定休日、営業時間の見直し、職員のシフト体制の改善に取り組む
4. 地域資源（農産物）を活用した菓子製造及び菓子販売事業に着手し、客室提供の茶菓子、大城ブランドとして、下松特産品としての販売強化を行う
5. 下松市民へのサービスの充実を図り、市内在住及び市内勤務の方々への利用促進を図る
6. 笠戸ひらめを主たる食材として活用する為、下松市栽培漁業センター、下松市農林水産課との連携強化を図り、三社による細やかな情報交換と情報発信を実践する
7. 下松市各施設をはじめ、下松市観光協会及び観光案内所、ひらめきパーク笠戸島等の観光拠点等の施設、県観光連盟や下松商工会議所等、各関係機関との連携促進
8. 下松市観光協会との連携によるアウトドアスポーツツーリズムの提案と事業実践に向けた基盤づくり
9. 顧客満足度をはかるため、用途に合わせたアンケート調査等を行い、改善点等の把握と迅速な対応で満足度向上を目指す
10. 有効性の高い情報発信を行ない、魅力ある大城及び旅行村をPR
11. 料理、温泉、景観、施設を柱とした企画、プランを展開し、旅行会社との

連携を強化し集客拡大を図る

12. 職員のスキルアップを図るため実践に即した社内研修、実務能力向上のための資格試験への受験を促進し、個々の成果による評価制度の整備を行なう

## V 事業

### 1 国民宿舎事業（指定管理）

#### ① 宿泊関連業務

宿泊 年間利用者数 23,300人、宿泊売上 149,400千円、宿泊食事売上 151,450千円

物価上昇の影響から、大人の平日・休前日、お盆や年末年始などの特日料金を段階的に上げていきます。今まで年間同額だった子供料金も休前日、特日は値上げをいたします。国や県が行う助成金が始まることからお客様の増加が見込めます。パティシエが手作りした部屋菓子の使用や下松市民の宿泊に、特典をつけるなど付加価値を高め顧客満足度の上昇に努めます。利用促進をはかるため、過去にご利用いただいたお客様や旅行会社へシーズン毎にパンフレットを送付いたします。

#### ② レストラン・宴会関連業務

ランチ 年間利用者数 26,600名 売上 49,300千円

レストランランチは新型コロナウイルス感染症拡大以前に実施していたバイキングを復活させ営業していきます。蓋付の調理器具の使用やパテーションを増やすなど、コロナ感染症の対策をおこないます。イベントとして地元食材を使用した料理提供や季節のお酒が飲めるフェアの開催などお客様に喜んでいただきリピーターになっていただけるよう努めます。フリーペーパー

広告やパンフレット作成を行ない、ファミリーなど幅広い客層に周知できるようにいたします。

宴会 年間利用者数 9,600名 売上 36,400千円

「御祝」や「法事」といった家族単位で実施する宴会の受注に努めます。御祝に必要なちゃんちゃんこやお食い初め膳、法事では陰膳を無料で準備できるようにいたします。また専用のパンフレットを作成して地元の方々への周知を徹底できるようにします。

エージェントからのツアー受注をおこなうため、笠戸ひらめなど地元食材を使用したプランを作成し多くの方に下松市へお越しいただけるよう努めてまいります。

### ③ 温泉関連業務

温泉 年間利用者数 70,000人 売上 35,000千円

土日祝日に2部制だった時間を1日通して利用してもらえるようにいたします。今まで水曜日だった清掃日をランチの定休日（火曜日）にあわせ、ランチ利用者には入浴割引券をお渡しして、食事と温泉を共に楽しんでいただけるようにいたします。

### ④ 売店業務

売店 年間売上 43,080千円

下松市を中心とした山口県内の商品を取り扱い販売していきます。助成として配布されるクーポン券の利用者が多いことから、販売商品のデータ分析をしっかりと行ない、売れない商品はすぐに変更し、購買力の高い商品の選定に努めます。ハンドメイドでつくられた商品や自社商品などここにしか



い商品を販売していきます。

⑤ 菓子製造（自社製造）業務

菓子 年間売上 3,000 千円

自社で菓子製造、販売の免許取得から、オリジナル商品の販売を開始いたします。宿泊者へ茶菓子として提供し感想をいただきながら様々な商品開発をおこなっていきます。好評いただいた商品は販売を実施いたします。特産品として販売できるように、オリジナルのロゴマークや袋、シールなどを作成しお客様への周知を行っていきます。

お土産を主体として売店で販売していますが、地産地食など周辺地域に特化した商品の販売に力をいれていきます。

⑥ その他

目標料理原価 40%

「地域密着」「地産地食」を合言葉に特色のある料理の提供を行ないます。地元の食材使用、地域の業者に協力をいただきながら、定期的な会合の実施、朝市やお祭りなどイベントに積極的に参加し、お客様への周知に努めてまいります。

目標ドリンク原価 35%

物価上昇に伴い、一部の商品を値上げいたします。またアイテム数を減らすことにより不良在庫をなくすなど、適正な原価率を目指します。

## 2 笠戸島家族旅行村事業（指定管理）

### ① 維持管理業務

・キャンプ場、ケビン等の各施設及び設備機能の維持と、不具合が生じたときは迅速に修繕対応を行ないます。

・除草、剪定等を行い美観の維持に心掛け、公共施設として快適な空間を提供します。

### ② 自主事業（飲食、物販、イベント等）

・サービス棟では、気軽にご利用できるよう軽食提供、季節に応じたソフトクリーム販売などを行い、ご利用の方々に飽きさせない工夫を行ないます。

・バーベキューを気軽にお楽しみいただけるよう、食材提供を行ないます。

・管理棟内では、特産品販売、キャンプ用の消耗品等を品揃えし、利用の利便性を高めます。

・ホームページ内の情報提供は常に行ない、各種イベント（キッズRANフェスタやイベント開催誘致等）や、広報活動を行い、利用者増を目指します。

## 3 はなぐり海水浴事業（委託事業）

① 安全安心を第一に、開設時に救急救命の講習を受け、常に遊泳者や海の状況を監視するとともに、緊急時には迅速な対応が出来るよう準備を行ないます。さらに、天候や海水浴場内の危険箇所、危険生物などの注意喚起を行います。

②利用者に快適な環境を提供する為に、管理区域内の除草やゴミ拾い、トイレシャワー棟の清掃を行い環境美化に努めます。

## VI 公共施設としての取り組み

### ① ESGへの取り組みとサステナブル運営の推進

各種事業を通じて、社会価値の提供、社会問題への取り組みを継続的に実践してまいります。

食品廃棄物、食品ロスの削減に努める為に、残食量を計り利用客数に応じた食材の適性を構築します。

安全で安心して利用できる施設として、日々の点検、維持整備、施設内温度等のエネルギー効率の一層の追求に努めます。

コロナ渦において、感染予防対策等の継続的な責務に努めます。

雇用の流動化、就業意識の変化や多様化などで職員の労働に対する意識変化がある中で、職員が働き続けたいと思えるような、意識改革（探究心や財団で働くことでの価値の創出）と継続的な事業推進を図り安定雇用を目指します。

財団職員としての意識を持ち、コンプライアンス遵守体制の強化、実効性の高い財団管理運営体制（ガバナンス）の構築を目指します。

### ② 危機管理、安全衛生体制

下松市防災危機管理課との連絡を密に取りつつ、笠戸島の住民や市民の安全安心を第一に協力体制をとります。また、備蓄品の保管管理、台風接近時には、島民や市民の受け入れ対応等、防災拠点のひとつとしての役割を認識し、職員においては、避難訓練、救急救命講習を実施します。

衛生管理面では、専門業者による害虫駆除の実施、HACCPを元にした食品衛生管理と知識の習得と向上、温浴施設における洗浄殺菌の徹底を行い衛生管理に万全を期します。

### ③ 下松市施策への協力及び観光関連団体との連携

新型コロナウイルス感染症の状況を見つつ、下松市、下松市観光協会、笠戸島観光推進委員会等の関連イベントには積極的に参画協力してまいります。現在、海の駅（笠戸島特産品開発グループ主催）では、販売ブースを設けていただき、新商品のPRや笠戸ひらめを用いた商品の販売を行い、お越しいただいたお客様や地元笠戸島の市民の方々との交流を行なっております。引き続き、ファンの獲得に努めてまいります。

笠戸島家族旅行村においては、冬季利用の促進及びPRを目的に、県内外から200名以上のエントリーをいただく「キッズRANフェスタ」の開催も引き続き行ってまいります。

また、本年度は、「オールくだまつ！地産地食」詰合せ事業（農林水産課）の事業に参画し、下松の農産物のPRと共に、下松産の食材使用を積極的におこない、下松市産野菜の認知度と市民の方々の地産地食の推進に協力してまいります。さらには、くだまつ農山漁村ツーリズム協議会等の下松特産品開発にも積極的に取り組み、下松発信の産物の一助となるよう進めてまいります。

## VII 財産管理

一般財団法人として、各法令の遵守し、過去を反省し、正確で迅速な事務処理、財産管理、顧客管理、個人情報保護に努め、各事業の基盤確保に努めます。

## VIII 個人情報保護

個人情報保護法及び方針に基づき法令を遵守し、情報漏洩を防止するため、管理者及び特定の職員にて、パスワード設定等を行い適正な情報セキュリティ対策を講じます。

# 令和4年度 収支予算

令和4年(2022年)4月1日から  
令和5年(2023年)3月31日まで

令和4年度 一般財団法人下松市笠戸島開発センター収支予算

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【単位:円】

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,000	3,000	0	
基本財産受取利息	2,000	2,000	0	
特定資産受取利息	1,000	1,000	0	
事業収益	414,162,000	288,910,000	125,252,000	
宿泊料	149,400,000	100,620,000	48,780,000	
会議室料	120,000	410,000	△ 290,000	
休憩料	960,000	220,000	740,000	
食事料	243,193,000	171,470,000	71,723,000	
酒類及び飲料	20,489,000	16,190,000	4,299,000	
売店売上収益	48,807,000	38,910,000	9,897,000	
売店収入	48,807,000	38,910,000	9,897,000	
その他事業収益	44,923,000	35,200,000	9,723,000	
温泉使用料	35,000,000	25,310,000	9,690,000	
使用料	5,873,000	7,860,000	△ 1,987,000	
雑収益	4,050,000	2,030,000	2,020,000	
受託料収益	35,087,000	78,620,000	△ 43,533,000	
補助金	0	17,310,000	△ 17,310,000	
助成金	0	28,610,000	△ 28,610,000	
管理収益	184,000	184,000	0	
受託料	34,903,000	32,516,000	2,387,000	
雑収入	5,329,000	7,061,000	△ 1,732,000	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収入	5,238,000	6,970,000	△ 1,732,000	
他会計からの繰入	90,000	90,000	0	
経常収益計	548,311,000	448,704,000	99,607,000	
(2) 経常費用				
事業費	509,901,000	471,633,000	38,268,000	
給料	58,020,000	55,460,000	2,560,000	
手当	33,240,000	29,570,000	3,670,000	
賃金	63,450,000	70,420,000	△ 6,970,000	
退職給付支出	5,480,000	5,986,000	△ 506,000	
法定福利厚生費	17,825,000	18,385,000	△ 560,000	
厚生福利費	1,000,000	970,000	30,000	
旅費	270,000	150,000	120,000	
被服費	360,000	250,000	110,000	
食事材料費	97,490,000	82,580,000	14,910,000	
酒類飲料材料費	7,210,000	6,230,000	980,000	
売店材料費	32,380,000	26,710,000	5,670,000	
備消耗品費	17,745,000	18,310,000	△ 565,000	
燃料費	15,390,000	11,670,000	3,720,000	
光熱水料費	27,260,000	23,620,000	3,640,000	
印刷製本費	2,180,000	1,990,000	190,000	
通信運搬費	3,260,000	3,210,000	50,000	
広告料	1,690,000	2,350,000	△ 660,000	
使用料及び手数料	13,523,000	12,593,000	930,000	

令和4年度 一般財団法人下松市笠戸島開発センター収支予算

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【単位:円】

科 目	当年度	前年度	増減	備考
委託料	67,395,000	60,840,000	6,555,000	
研修費	270,000	40,000	230,000	
負担金	20,640,000	16,290,000	4,350,000	
賃借料	9,406,000	9,826,000	△ 420,000	
公租公課	364,000	360,000	4,000	
修繕費	2,640,000	1,430,000	1,210,000	
保険料	1,770,000	1,720,000	50,000	
洗濯料	7,690,000	6,630,000	1,060,000	
販売促進費	1,200,000	3,270,000	△ 2,070,000	
食糧費	94,000	104,000	△ 10,000	
交際費	99,000	99,000	0	
減価償却費	420,000	430,000	△ 10,000	
法人税等	50,000	50,000	0	
他会計への繰出	90,000	90,000	0	
経常費用計	509,901,000	471,633,000	38,268,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	38,410,000	△ 22,929,000	61,339,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	38,410,000	△ 22,929,000	61,339,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
指定正味財産振替額	17,000,000	10,000,000	7,000,000	
経常外収益計	17,000,000	10,000,000	7,000,000	
(2) 経常外費用				
固定資産取得支出	0	0	0	
雑支出	0	24,361,000	△ 24,361,000	
予備費	60,000	60,000	0	
経常外費用計	60,000	24,421,000	△ 24,361,000	
当期経常外増減額	16,940,000	△ 14,421,000	31,361,000	
他会計振替額			0	
当期一般正味財産増減額	55,350,000	△ 37,350,000	92,700,000	
一般正味財産期首残高	△ 80,216,700	△ 42,866,700	△ 37,350,000	
一般正味財産期末残高	△ 24,866,700	△ 80,216,700	55,350,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	△ 17,000,000	△ 10,000,000	△ 7,000,000	
指定正味財産期首残高	51,200,000	61,200,000	△ 10,000,000	
一般正味財産振替額	△ 17,000,000	△ 10,000,000	△ 7,000,000	
指定正味財産期末残高	34,200,000	51,200,000	△ 17,000,000	
III 正味財産期末残高	9,333,300	△ 29,016,700	38,350,000	



令和4年度 一般財団法人下松市笠戸島開発センター収支予算内訳表

令和4年4月1日～令和5年3月31日まで

【単位:円】

科 目	国民宿舎事業	笠戸島家族旅行村 事業	はなぐり海水浴場 事業	小計	法人会計	内部取引消去	合計	備考
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	3,000	0	3,000	
基本財産受取利息	0	0	0	0	2,000		2,000	
特定資産受取利息	0	0	0	0	1,000		1,000	
事業収益	409,390,000	4,772,000	0	414,162,000	0	0	414,162,000	
宿泊料	149,400,000	0	0	149,400,000	0		149,400,000	
会議室料	120,000	0	0	120,000	0		120,000	
休憩料	960,000	0	0	960,000	0		960,000	
食事料	238,830,000	4,363,000	0	243,193,000	0		243,193,000	
酒類及び飲料	20,080,000	409,000	0	20,489,000	0		20,489,000	
売店売上収益	46,080,000	2,727,000	0	48,807,000	0	0	48,807,000	
売店収入	46,080,000	2,727,000	0	48,807,000	0		48,807,000	
その他事業収益	39,650,000	5,273,000	0	44,923,000	0	0	44,923,000	
温泉使用料	35,000,000	0	0	35,000,000	0		35,000,000	
使用料	600,000	5,273,000	0	5,873,000	0		5,873,000	
雑収益	4,050,000	0	0	4,050,000	0		4,050,000	
受託料収益	0	31,818,000	3,269,000	35,087,000	0	0	35,087,000	
補助金	0	0	0	0			0	
助成金	0	0	0	0			0	
管理収益	0	0	184,000	184,000	0		184,000	
受託料	0	31,818,000	3,085,000	34,903,000	0		34,903,000	
雑収入	3,420,000	1,819,000	0	5,239,000	90,000	0	5,329,000	
受取利息	0	1,000	0	1,000	0		1,000	
雑収入	3,420,000	1,818,000	0	5,238,000	0		5,238,000	
他会計からの繰入	0	0	0	0	90,000		90,000	
経常収益計	498,540,000	46,409,000	3,269,000	548,218,000	93,000	0	548,311,000	
(2) 経常費用								
事業費	460,130,000	46,409,000	3,269,000	509,808,000	93,000	0	509,901,000	
給料	54,720,000	3,300,000	0	58,020,000	0		58,020,000	
手当	30,840,000	2,400,000	0	33,240,000	0		33,240,000	
賃金	43,200,000	18,250,000	2,000,000	63,450,000	0		63,450,000	
退職給付支出	5,280,000	200,000	0	5,480,000	0		5,480,000	
法定福利厚生費	15,600,000	2,210,000	15,000	17,825,000	0		17,825,000	
厚生福利費	940,000	60,000	0	1,000,000	0		1,000,000	
旅費	240,000	30,000	0	270,000	0		270,000	
被服費	240,000	120,000	0	360,000	0		360,000	
食事材料費	95,530,000	1,960,000	0	97,490,000	0		97,490,000	
酒類飲料材料費	7,000,000	210,000	0	7,210,000	0		7,210,000	
売店材料費	30,360,000	2,020,000	0	32,380,000	0		32,380,000	
備消耗品費	15,570,000	2,100,000	65,000	17,735,000	10,000		17,745,000	
燃料費	14,730,000	660,000	0	15,390,000	0		15,390,000	
光熱水料費	23,760,000	3,500,000	0	27,260,000	0		27,260,000	
印刷製本費	1,660,000	500,000	10,000	2,170,000	10,000		2,180,000	
通信運搬費	2,930,000	320,000	10,000	3,260,000	0		3,260,000	
広告料	880,000	810,000	0	1,690,000	0		1,690,000	
使用料及び手数料	13,280,000	240,000	0	13,520,000	3,000		13,523,000	
委託料	61,180,000	5,047,000	1,098,000	67,325,000	70,000		67,395,000	
研修費	240,000	30,000	0	270,000	0		270,000	

令和4年度 一般財団法人下松市笠戸島開発センター収支予算内訳表

令和4年4月1日～令和5年3月31日まで

【単位:円】

科 目	国民宿舎事業	笠戸島家族旅行村 事業	はなぐり海水浴場 事業	小計	法人会計	内部取引消去	合計	備考
負担金	20,560,000	80,000	0	20,640,000	0		20,640,000	
賃借料	8,170,000	1,190,000	46,000	9,406,000	0		9,406,000	
公租公課	340,000	24,000	0	364,000	0		364,000	
修繕費	2,040,000	600,000	0	2,640,000	0		2,640,000	
保険料	1,550,000	220,000	0	1,770,000	0		1,770,000	
洗濯料	7,440,000	250,000	0	7,690,000	0		7,690,000	
販売促進費	1,170,000	30,000	0	1,200,000	0		1,200,000	
食糧費	60,000	24,000	10,000	94,000	0		94,000	
交際費	60,000	24,000	15,000	99,000	0		99,000	
減価償却費	420,000	0	0	420,000	0		420,000	
法人税等	50,000	0	0	50,000	0		50,000	
他会計への繰出	90,000	0	0	90,000	0		90,000	
経常費用計	460,130,000	46,409,000	3,269,000	509,808,000	93,000	0	509,901,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	38,410,000	0	0	38,410,000	0	0	38,410,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	38,410,000	0	0	38,410,000	0	0	38,410,000	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
指定正味財産振替額	0	0	0	0	17,000,000	0	17,000,000	
経常外収益計	0	0	0	0	17,000,000	0	17,000,000	
(2) 経常外費用								
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	
予備費	30,000	30,000	0	60,000	0	0	60,000	
経常外費用計	30,000	30,000	0	60,000	0	0	60,000	
当期経常外増減額	△ 30,000	△ 30,000	0	△ 60,000	17,000,000	0	16,940,000	
他会計振替額							0	
当期一般正味財産増減額	38,380,000	△ 30,000	0	38,350,000	17,000,000	0	55,350,000	
一般正味財産期首残高	△ 100,663,098	558,249	184,000	△ 99,920,849	19,704,149	0	△ 80,216,700	
一般正味財産期末残高	△ 62,283,098	528,249	184,000	△ 61,570,849	36,704,149	0	△ 24,866,700	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	△ 17,000,000	0	△ 17,000,000	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	51,200,000	0	51,200,000	
一般正味財産振替額	0	0	0	0	△ 17,000,000	0	△ 17,000,000	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	34,200,000	0	34,200,000	
III 正味財産期末残高	△ 62,283,098	528,249	184,000	△ 61,570,849	70,904,149	0	9,333,300	